

氏名	會田 みゆき	部署	看護学科	職名	講師
研究分野	成人看護学				
学位	修士(保健学)				
学歴	1986年弘前大学教育学部特別教科看護教員養成課程、 2014年女子栄養大学栄養学研究科保健学専攻修士課程				
経歴	1986年虎の門病院看護師、1989年埼玉県立衛生短期大学看護学科助手、1997年埼玉県立衛生短期大学看護学科講師、1999年埼玉県立短期大学看護学科講師、2005年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科講師				
所属学会(役職)	日本看護研究学会、日本糖尿病教育・看護学会、日本糖尿病学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本看護学教育学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	埼玉県における地域での看取りにかかわる要因分析	共著	保健医療福祉科学、Vol.7、33-39	田上豊、山口乃生子、星野純子、 會田みゆき 、延原弘章	2018.3
(3) 学会発表					
1	大学生の健康度・生活習慣の変化とその要因について	共著	第43回日本看護研究学会、東海市	○木村伸子、 會田みゆき	
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	成人看護学Ⅳ	2017.11	慢性の栄養・代謝機能障害をもつ患者の看護について、講義、TBLで実施した。		
(2) 演習					
1	臨床実践看護	2017.4、7	科目責任者として、演習およびグループワーク、認定看護師による講義の運営を計画し、事例の看護過程展開ワークおよび技術演習、突発事象を含む多重課題演習を適切に実施した。		
2	成人看護学Ⅱ	2017.7	フィジカルアセスメントの演習の補助を担当した。		
3	成人看護学Ⅲ	2017.11.12	手術治療を受ける患者の看護のNursing Process PBLのチューターを担当した。		
4	成人看護学Ⅳ	2017.11.12、2018.2	看護技術演習(食事療法、排痰を促す援助技術)を担当した。		
(3) 実習					
1	成人看護学実習Ⅱ	2017.5~6	3年次生を対象に内科系病棟にて8週間臨地実習指導を行った。看護過程が展開できるよう、学生をつまづきに応じ個別指導を実施した。		
2	総合実習	2017.7.	総合実習発表会の総評を担当した。		
3	ヒューマンケア体験実習	2017.9.	2施設学生7名を担当した。施設側との連絡調整を行い実習が円滑に進むよう配慮した。		
(4) 論文指導					
1	卒業研究	2017.4~2017.12	主指導:学部学生5名		

(5)その他			
1	該当なし		
4. 社会貢献活動			
(1)講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
	開催年月		
1	専門職連携ベーシック講座	地域産学連携センター	
2	IPW総合課程	地域産学連携センター	IPWの実践報告①、②を担当した。
3	県立川口工業高校保健講話		「生活習慣と健康－見直そう 自分の生活習慣－」
	2017.5		2017.11
			2018.3
(2)国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	春日部市防災会議	委員	2014.7～現在
2	埼玉県看護協会第9支部	教育委員	2017.4～2018.4
(3)ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	ハラスメント相談員		
2	実習計画調整会議(看護学科)		
3	専門職連携を学ぶ講座実施部会		
4	2年学年担任		
5	就職支援プロジェクト(2年生)		
6	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会編集委員		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		